

心理小委員会活動報告

心理小委員会
小委員長 和氣 典二

1. 研究目的

心理小委員会では、「公共的地下空間の知覚環境に関する研究」をテーマとし、心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、公共的地下空間の多様な利用者の知覚環境、災害時行動などに重点を置き、その成果を実際の地下施設への適用を検討することを目的とする。さらに移動手段の違いによる心理的・生理的負荷やQOLによる地下空間の評価についても検討を行うものとする。

2. 研究内容

2.1 テーマ

- (1) 重点研究課題「地下鉄火災調査」関連
- (2) 土木・心理・建築からみた地下空間 - 仮称「わかりやすい地下空間と人間」の考えと展開
- (3) 移動手段の違いによる生理的・心理的負荷の程度や深度による影響の研究
- (4) QOLによる地下空間の評価

2.2 基本方針

- ・重点研究課題「地下鉄火災調査」に関連して、日本と韓国の地下空間イメージ調査を行い比較検討を行う。
- ・各分野からの話題提供を頂きまとめていく。
- ・移動手段の違いが年齢によってどれくらいの疲労感をあたえるか、実空間を用いて心理的・生理的に調査する。
- ・QOLを用いた地下空間の評価手法について検討を行う。

2.3 今期概略スケジュール

平成 17 年度	情報・資料の収集・整理およびアンケート調査実施
平成 18 年度	同上
平成 19 年度	報告書作成

3. 活動経過

平成 18 年 1 月 14 日 第 2 回小委員会

話題提供 清水委員、中央復建Ｃ今泉暁音氏「空間デザインにおける感性と力学の融合」

小委員会の活動方針と運営について

防災セミナー報告

平成 18 年 4 月 6 日 第 3 回小委員会

見学会 養老天命反転地

話題提供 高井委員「公共空間における視覚障害者の安全性・利便性について」

シンポジウム論文募集について

平成 18 年 6 月 24 日 第 4 回小委員会

話題提供 日建設計シビル 杉山郁夫氏「地下空間のＱＯＬに基づく評価について」

地下シンポジウム投稿論文について

平成 18 年度活動計画について

年次講演会について

平成 18 年 9 月 14 日 第 5 回小委員会

話題提供 河本幹事「色を使った情報伝達における高齢者と色覚異常」

話題提供 三島委員「緊急地震速報実用化に向けた検討について」

年次講演会について

平成 18 年 11 月 11 日 第 6 回小委員会

話題提供 東京理科大学 佐藤氏「地下駅舎の避難安全」

今後の運営について

平成 18 年 12 月 16 日 第 7 回小委員会

話題提供 鉄道総合技術研究所 鈴木氏「鉄道における人間工学と官能評価」

話題提供 鉄道総合技術研究所 斎藤氏「列車内設備のユニバーサルデザイン評価」

話題提供 鉄道総合技術研究所 水上氏「視覚障害者誘導ブロックの敷設方法」

話題提供 鉄道総合技術研究所 藤波氏「迷惑行為に対する利用者の意識と行動」

4. 委員名簿

役職	氏名	勤務先	役職	氏名	勤務先
委員長	和氣 典二	中京大学	委員	西 淳二	NPO法人ジ・おカキ・フォーラム
副委員長	市原 茂	首都大学東京	委員	西田 幸夫	東京理科大学
委員	榎本 博明	名城大学	委員	本多 薫	山形大学
委員	神作 博	中京大学	委員	松本 直司	名古屋工業大学
委員	清水 則一	山口大学	委員	三島 和子	(株)インターリスク総研
委員	関口 佳司	関口佳司景観研究所	委員	水口 雅晴	三菱地所(株)
委員	高井 智代	(株)I N A X	委員	向井 希宏	中京大学
委員	富田 剛久	(株)オオバ			
委員	土門 剛	首都大学東京	幹事	河本健一郎	中京大学
委員	中村 廣史	(株)日建設計シビル	幹事	三田 武	(株)日建設計シビル

(2006 年 9 月現在)